

令和 6 年度 学校総合評価

6 今年度の重点目標に対する総合評価

本校の教育目標「志高く創造性豊かな実践力のある人間を育成する」のもと、スクール・ポリシーを踏まえ、「主体的に学習する強い意志とその実行力の育成」を目指して取り組んだ。

特に「新たな価値観や考え方を構築する創造力の育成」、「疑問をもち、それを追究する探究心の育成」、「他者と協同できる生徒の育成」を目標とし、学校アクションプランとして7項目の重点課題を設定し、教育活動を展開した。

その結果、

- (1) 学校経営計画の中から重点課題を明確にして取り組むことにより、教育上の課題や問題点を可視化し、具体的な改善につなげることができた。
- (2) 授業においては、主体的で対話的な学びの活動を推進するとともに、学校行事においても生徒が企画・運営に主体的に関わることができるよう工夫を重ね、生徒が主役となる学校づくりと目標とする生徒像の実現に近づけた。
- (3) 学校評議員の皆様から多くの貴重なご意見をいただき、それらを学校運営に反映させることで、生徒・保護者・地域により開かれた学校づくりに努めることができた。また、本校の特色を再認識・再評価する契機ともなり、本校の魅力化にもつながった。

7 次年度へ向けての課題と方策

今年度の取り組みとその成果をしっかりと振り返り、県民に愛される魅力ある高等学校としてさらなる飛躍を遂げるため、次の点に留意して取り組みを進めていきたい。

- (1) スクール・ポリシーおよびグランドデザインを見直し、それに基づいた重点目標を新たに設定することで、本校の魅力向上と教育の質のさらなる向上を図る。その過程においては、教職員間の信頼関係を深め、共通理解と合意形成を大切にしながら進めていく。
- (2) 学校の魅力化につながる具体的な学校アクションプランを策定し、生徒・保護者・地域の方々が目標達成に向けた取り組みを身近に感じられるよう、ホームページやPTAだより等を活用して積極的に情報発信を行っていく。
- (3) 学校評議員や地域の皆様からいただいた貴重なご意見を全教職員で共有し、各分掌・教科・学年等の組織ごとに改善策を検討・実施することで、より開かれた学校運営と質の高い教育活動の実現に努めていく。